在デンバー日本国総領事館領事部

平成27年メールマガジン第30号(2015年11月12日送信)

● 機械読取式でない旅券(パスポート)の期限について

- 機械読取式でない旅券(パスポート)の期限について(ご注意ください!)
- 1. 機械読取式でない旅券

一部の在外公館において平成 18 年 (2006 年) 3 月 19 日までに申請を受付け、交付された一般旅券には機械読取式でない旅券があります(国内の都道府県においては平成 4 年 (1992 年) 11 月 1 日、多くの在外公館においては平成 6 年 (1994 年) 以降に申請受付・交付された一般旅券については機械読取式旅券となっています)。旅券の国際標準を定める国際民間航空機関 (ICAO) では、機械読取式でない旅券の流通期限を平成 27 年 (2015 年) 11 月 24 日までと定めており、翌 25 日以降は、原則として使用できなくなります。

2. 訂正旅券(身分事項の訂正内容が旅券の追記ページにタイプ印字により記載)

旅券の身分事項に変更があった方につきましては、平成 26 年 (2014 年) 3 月 20 日以降は、「記載事項変更旅券」の発給が開始され、変更後の情報が機械読取部分及び IC チップにも反映されていますが、同日より前に、「記載事項の訂正」の方式(既に廃止)にて身分事項の変更を行った方の旅券は、旅券の追記ページに訂正内容がタイプ印字により記載されるのみで、機械読取部分及び IC チップに記録された情報は変更されておりません。

訂正旅券は、旅券の種別としては機械読取式旅券であり、平成27年(2015年)11月25日以降,直ちに国際標準に合致しない旅券になるわけではありませんので、引き続きご使用いただくことも可能です。しかしながら、訂正旅券は記載事項の変更が機械読取部分及びICチップに反映されていないので、国によっては国際標準外とみなされる可能性があり、旅券名義人の出入国時における審査の際や、渡航先での各種手続等の際に支障が生じることも考えられます。

このような機械読取式でない旅券及び訂正旅券をお持ちの方につきましては、残りの有効期間が1年未満になるのを待たなくても、新規の旅券(10年または5年)を申請していただくことが可能です。詳しくは、下記外務省ホームページをご覧ください。

外務省ホームページ

http://www.mofa.go.jp/mofaj/ca/pss/page3_001066.html

在デンバー日本国総領事館 領事部

Consulate-General of Japan in Denver

1225 17th Street, Suite 3000

Denver, CO 80202 TEL:303-534-1151

FAX:303-534-3393

E-mail: cgjd-consular@de.mofa.go.jp